

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第185日 - 187日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

外交政策。[ラトビア](#)の検察官は、すでに約 80 人のウクライナ市民を取り調べており、特にロシア連邦に避難した人々が通過する強制収容所に関する証拠を収集し続けています。

今週[クレバ外務大臣](#)は一連の国際訪問と会議を開始します。スウェーデン王国(8月29日)とチェコ共和国(8月30~31日)を訪問し、ウクライナに対する国際的な支援を強化し、ロシアに対する制裁圧力を強化します。プラハでは、ドミトロ・クレバが EU 加盟国の外相の非公式会合に参加する予定であり、その主な議題は、ロシア連邦市民のビザ制限と、ロシアに対する EU 制裁の第8パッケージです。また、彼はチェコ共和国、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、グルジア、モルドバ、キプロスの同僚との二国間会議を個別に開催する予定です。クレバは、国際会議フォーラム2000「民主主義に対する現在の課題: 私たちの対応はどうあるべきか?」にも参加します。

エネルギー安全保障。[国際原子力機関](#)は、ザポリージャ原子力発電所を訪問するミッションをすでに組織しています。[IAEAのラファエル・グロス事務局長](#)は今朝、ミッションがすでにウクライナに向かっていると発表しました。ロシア連邦がこれらの国を「ウクライナへの支持に偏りがある」と呼んだため、米国と英国の専門家は出席しない予定です。一方、[ロシア](#)の占領者は、占領されたザポリージャ原子力発電所の労働者を拷問し、国連査察官に安全保障について知らせないように強制しています。[ウクライナ](#)は、同国のザポリージャ原子力発電所のサイトでの最近の砲撃が再開されたことを国際原子力機関に通知しました。ウクライナの保健大臣は、ザポリージャ原子力発電所で事故が発生した場合に備えて、ウクライナは必要な医薬品を十分に購入していると報告しました。影響が及ぶ可能性のある地域にあるすべての病院には、必要な医薬品が備えられています。

ブルームバーグによると、[中国](#)はロシアのエネルギーへの依存を拡大し続けており、ウクライナでの戦争が始まって以来、原油、石油製品、ガス、石炭の購入は、前年の約200億ドルから350億ドルに増加しています。

[欧州復興開発銀行](#)は、国営エネルギー会社「ウクレネルゴ」の安定を支援するために、9,700 万ユーロの融資を行う予定です。

攻撃を受けている都市。8月26日の夜、[ロシアの占領者](#)はハリキウ地域の2つの都市を砲撃しました。砲撃の結果、教育機関、民家、車両が被害を受け、1 人が負傷し、1 人が死亡した。同時に、ロシアの侵略者はドニプロペトロフスク地域の 3 つの地区を攻撃しました。民家、学校、療養所、企業、電線が被害を受けた。夕方、ロシアの侵略者はミコライウ地方の地区を砲撃しました。1 人が死亡し、民間企業の別棟とガレージが被害を受けました。

8月27日の夜、[ロシア軍](#)はドニプロペトロフスク地域の地区を攻撃しました。その結果、住宅、エネルギー企業、送電線が被害を受けました。同時に、ロシアの侵略者がザポリージャを砲撃しました。ザポリージャ地方の約200人の子供たちが通っていた全寮制の学校が破壊されました。同日、[ロシアの侵略者](#)は、ドニプロペトロフスク地域のニコポリ市でミサイル攻撃を開始しました。管理棟、高層ビル2棟被害。さらに、オープンエリアで火災が発生しました。夕方、ハリキウ地域が攻撃を受けました。住宅の建物が破損しました。1人が死亡、1人が負傷した。日中、スミ地域は220発以上の砲弾と地雷で攻撃されました。その結果、2人と牛が負傷した。民家や農家の建物が被害を受けました。

8月28日の夜、[ロシア](#)の占領者はドニプロペトロフスク地域の2つの地区を攻撃しました。住宅、地元工場の倉庫や作業場、送電線が被害を受けました。同時に、ザポリージャ氏の2つの地区が攻撃されました。同じ日に、[ロシア](#)の侵略者は、スミとチェルニーヒウ地域の国境地域で150回以上発砲しました。集落の1つが攻撃された結果、学校、幼稚園、学校寮、郵便局、商店、民家が破壊され、被害を受けました。民家が損壊し、2人が負傷しました。午前中、[ロシア軍](#)はドネツク地方のスロヴィアンスク市とクラマトルスク市で住宅と鉄道インフラを砲撃しました。日中、ロシアの過激派はザポリージャ地方のオリヒフを攻撃した。市は14時間にわたって攻撃を受け、200件以上の攻撃が記録されました。市の中心部が最も被害を受けました。そこで火災が発生しました。

占領下の都市。マリウポリ市。[ロシア](#)の侵略者は、マリウポリ近くの一時的に占領された村、メレキネ市に子供たちのキャンプを設置し、そこで射撃を教え、ウクライナへの憎しみを植え付けました。

カミアンカ市。8月26日、[ロシアの占領者](#)はザポリージャ地域のカミアンカの占領された村を攻撃しました。その結果、5人が死亡しました。

ヘルソン市。[ロシア人](#)は子供を占領下の学校に通わせることを拒否する人々から、親の権利を奪うと脅しています。[ロシア](#)の占領者は、親ウクライナの立場のために民間人を誘拐し続けています。拉致被害者は身体的暴力や拷問を受けます。[ロシア](#)の侵略者はブロガーで幼稚園教諭のオレナ・ナウモワ氏を誘拐した。彼女はTiktokブログを運営しており、彼女は占領下の生活について語り、ウクライナへの支持を表明しました。[ロシア軍](#)は、一時的に占領されたヘルソン地域の 4 つの入植地で捜索を行っています。

クリミア。一時的に占領されたセヴァストポリ市で、[ロシアの法執行官](#)は、自分の車でウクライナの歌を歌っていた男を拘束しました。人権 8 月 27 日の時点で、ロシアの侵略が始まって以来、10,000 の民用品がミコライウ州で部分的または完全に損傷を受けています。93 の集落が被害を受け、電気、水道、排水が利用できなくなりました。25,697 人がこの州から避難しました。

ロシアの傭兵イーゴリ・マングシェフは、演説中に頭蓋骨を手に持っていました。マングシェフによると、頭蓋骨はアゾフスタルの倒れたウクライナの軍人のものです。ウクライナ最高議会の人権委員は国連に訴えました。

ウクライナの再統合省は、ロシアとの交換プロセスの枠組みの中で、541人の倒れた軍人を返還しました。428体がマリウポリから持ち込まれ、そのうち300体以上がアゾフスタルのディフェンダーでした。残りは、ドネツィク、ザポリヅジャ、ヘルソン、ハルキウ、ルハンシクの方からのものでした。

強制移動 オンライン上の営業を計画しているウクライナの教育機関は、国内避難民に対応します。

経済安全保障 イタリアはウクライナに対し、解放地域での人道的地雷除去のために200万ユーロを提供します。近い将来、イタリアは必要な地雷除去装置をウクライナの救助隊に引き渡す予定です。

流動性 ウクライナとモルドバは、国際貨物輸送の許可を取り消し、これによりウクライナとEU間の「輸送ビザ免除体制」が完成しました。この許可体制は、非定期旅客輸送のために維持されます（来年、両当事者は2,200の許可を交換します）。第三国への、または第三国からの輸送用（ウクライナは2023年に10,000の許可を受け取ります）。先週、ウクライナとモルドバは、鉄道区間「ベレジネ - バサラビアスカ」で、閉鎖から23年後に鉄道の移動を再開した。

食糧安全保障 「穀物回廊」イニシアチブの実施の一環として、26営業日で44隻の船がウクライナの港を出港し、15か国に100万トン以上の農産物を輸出しました。

デジタルセキュリティ ウクライナへの本格的な侵攻が始まって以来、1123件のサイバー攻撃が登録されています。ほとんどの場合、サイバー犯罪者は政府、地方自治体、およびすべてのインフラストラクチャ機関を攻撃しました。

文化 ウクライナ文化省は、ロシアの侵略の結果として被害を受けた文化遺産を修復するために、復元への投資を誘致するキャンペーンを開始しました。「復元」キャンペーンは、ロシアの攻撃によって引き起こされた文化の損傷や破壊を表示します。プロジェクトには、再構築に必要な予備費が表示されます。

読書コーナー

- [London Ukrainian Review](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年8月29日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約47,100人、戦車1947台、装甲戦闘車両(APV)4,269台、砲兵システム1060台、多連装ロケットシステム(MLRS)279台、対空戦システム149台、固定翼航空機234台、ヘリコプター203台、軽装甲車3,188台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV844台、特殊装備101台、移動式短距離弾道ミサイルシステム196台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](#) プロジェクトを開始してから約180日です。[アンケート](#)に記入するために、5分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！